

| | | | |
|-------------------------------------|------------|---------------------------------------|------|
| 会社名：株式会社 ホリケン | | | |
| 第163回 ホリケン勉強会・安全衛生協議会 | | 議事録 | |
| 実施年月日 | 2026年1月10日 | 議事録作成者 | |
| 責任者 | 柴 晴樹 | 出席者 | 別紙参照 |
| 1 石澤部長様講和 7:00～8:00 | | ことも大切である、とお話いただきました。 | |
| ”皆様に知っておいていただきたいこと” | | その意識を持ったうえで、今この行動で、この計画で、この判断でどんな | |
| 01 経験から学んだこと【死亡災害、重篤災害が及ぼす影響について】 | | リスクがあり、またトラブルが発生してしまった時の対処をあらかじめ考えて | |
| 02 リスクを予見する【危険予知、回避の具体的な行動について】 | | 置くことが大切です、とありました。 | |
| 03 建設業の特性【建設業におけるお客様の満足とは】 | | また、リスクに備える上で大切なことは当事者意識を持つことである、とお話し | |
| 04 人間の特性【人間の心の弱さについて】 | | 頂きました。当事者意識とは、自らを主人公として考え、行動することで、 | |
| 05 改めて考えてほしいこと【今一度安全活動とは何かを考える】 | | それを持つことで『責任感を持つ』『リスクに気づく』『相手のことを考える』 | |
| | | 『報告が早くなる』『成長が早くなる』ことにつながるとありました。 | |
| 2 01 経験から学んだこと【死亡災害、重篤災害が及ぼす影響について】 | | | |
| | | 03 建設業の特性【建設業におけるお客様の満足とは】 | |
| 死亡事故、重篤災害は、『仲間』、『雇用主・事業主』、『家族』、 | | | |
| 『被災者本人』それぞれに大きな影響を与える。 | | 当たり前のことを、当たり前に行えることの大切さを教えていただきました。 | |
| その影響の深さと、広がりを経験をもとに教えていただき、また、 | | 建設業は、今ないものの対価に金銭を頂く仕事であり、そのためには | |
| そのことを理解することが安全へ真摯に向き合う第一歩であると | | 「〇〇さんなら大丈夫でしょ」というイメージにこたえる必要がある仕事だという | |
| お話ありました。 | | ことを改めて認識する必要があるとありました。 | |
| そのうえで、災害によりお客様に対しても、信頼を喪失させることを | | また、そのようなイメージにこたえるために、誰が担当でも同じ高水準な結果・ | |
| 改めて意識してほしいです、とお話いただきました。 | | 品質を実現する必要がある、その意識を一人一人がそれぞれ持つことが大切 | |
| | | である、とお話いただきました。 | |
| 02 リスクを予見する【危険予知、回避の具体的な行動について】 | | 04 人間の特性【人間の心の弱さについて】 | |
| 事故のリスクがゼロの事業所はないことを教えていただきました。 | | | |
| 災害が発生していないことはよいことではあるが、一方で、 | | 車が通らない横断歩道で、一人でいたら信号を守ることができるか？ | |
| 事故のリスクがゼロではない状況で、災害がない状況が続いている | | このことは現場においても置き換えられるとあり、当たり前のことを当たり前に | |
| ということは災害の確率が積み重なっているのだ、という意識をもつ | | 行うことの難しさに関してお話いただきました。 | |
| | | | |

| | | | |
|--------------------------------------|------------|---------------------------------------|------|
| 会社名：株式会社 ホリケン | | | |
| 第163回 ホリケン勉強会・安全衛生協議会 | | 議事録 | |
| 実施年月日 | 2026年1月10日 | 議事録作成者 | |
| 責任者 | 柴 晴樹 | 出席者 | 別紙参照 |
| 05 改めて考えてほしいこと【今一度安全活動とは何かを考える】 | | この、怖いという意識を忘れずに、安全活動に取り組みます。 | |
| 【当事者意識】、【リスクを予見する】、【お客様第一】、【品質への誇り】、 | | ・1日の自分の行動をシミュレーションして、どんなリスクがあるか考えることで | |
| 【人間の理解】、これらを持つことで初めて本当の意味で安全とは | | 安全に対する意識が高くなると教えていただきました。取り入れ、周りにも | |
| 何かということと真摯に向き合っていることになる、と教えていただき | | 伝えていければと思います。 | |
| ました。 | | ・事故が、被災者だけではなく、お客様にも大きな迷惑をかけてしまうことを | |
| また、安全とはすべての基盤であり、安全があってこそ、 | | 改めて意識しました。信頼を取り返すことは大変なことだと思います。 | |
| 【お客様に喜んでいただける】、【品質の高い仕事ができる】、【仲間 | | まずは、事故を起こさないことを、、また万が一起こしてしまった時の対処 | |
| とともに成長できる】、【家族を安心させられる】、【誇りをもって働ける】 | | 方法をあらかじめ意識することの大切さを勉強しました。 | |
| これらを達成できることを改めて意識してほしい、とお話いただき | | 以上の意見がありました。 | |
| ました。 | | | |
| 3 地域ごとのグループディスカッション | | 4 QRコードシステムについて | |
| 石澤部長のご講和をいただき、そのことに対して各地域ごとに | | 今後、改修工事の現場において、QRコードシステムを使用する。 | |
| 集まり話し合い、発表を行いました。 | | 作成は各自で実施することとし、QRコードの現場作成、看板のデザイン作成 | |
| | | 、看板作成を行うこと。 | |
| ・安全を意識するうえで、当事者意識を持つことで、安全に対する | | | |
| 見え方、考え方が変わりました。 | | | |
| ・（信号の例を受け）自分の中にも近道行動をとってしまう意識が | | | |
| あることに気づきました。気づいたうえで、安全を管理することで | | | |
| より細かいところに気づけると感じました。 | | | |
| ・重篤災害がいろいろな方の未来に影響してしまうことを改めて | | | |
| 考えて怖くなりました。 | | | |
| | | | |

参加者氏名は、個人情報につき非表示とさせていただきます。

出席者名簿

| | |
|--------|------------|
| 実施年月日 | 2026年1月10日 |
| 実施会社名 | 株式会社 ホリケン |
| 責任者 | 柴 晴樹 |
| 議事録作成者 | |

| NO. | 会社名 | 参加者名 |
|-----|-----|------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| 9 | | |
| 10 | | |
| 11 | | |
| 12 | | |
| 13 | | |
| 14 | | |
| 15 | | |
| 16 | | |
| 17 | | |
| 18 | | |
| 19 | | |
| 20 | | |
| 21 | | |
| 22 | | |
| 23 | | |
| 24 | | |
| 25 | | |
| 26 | | |
| 27 | | |
| | | |
| | | |
| | | |

[illegible]